



大竹市立大竹小学校

校長 野崎 光弘

令和3年7月20日

# 校長室だより

## 今日の終業式で児童の頑張りを伝えました。ご家庭でも褒めてあげてください。

令和3年度の1学期が終わりました。今日の終業式も全校放送による式でしたが、次のような内容を児童に伝えました。

1学期の終業式にあたり、この1学期を振り返ってお話をします。

まず4月は、皆さんが張り切って新しい学年をスタートしました。今は調子の出てきた1年生の皆さんも、最初はなかなか学校に慣れずたいへんでしたが、2年生以上の方は、それぞれ一段と成長した姿に変身しました。見ていて頼もしかったです。

5月は、連休の後にコロナの心配が広がりましたが、皆さんの努力のおかげで、おさまることができました。

6月は、体育参観日の練習にどの学年も努力しました。天候にも恵まれ、それぞれの表現力が十分に発揮できたと思います。

そして7月1日、体育参観日当日は、程よい曇り空で、皆さんのエネルギーが見ている人たちに感動を与えました。今回の体育参観でいろいろと良いことがありましたが、皆さんのやる気と自信が高まったことが何よりの成果だったと思います。

学校教育目標に「すすんでチャレンジ」をうたっていますが、決められたことを守る意識の上に、自ら進んで頑張る意欲がどの子も高まっています。そのやる気が、さらに高まるように、今後も子供たちの長所を褒め、成長させたいと考えていますので、ご家庭でも、良いことをした時には、しっかりと褒めてあげてください。お願いします。

## 今年は、42日間の夏休みが待っています。有意義に過ごしてほしいものです。

今年度は、7月20日（火）から8月31日（火）まで42日間の夏休みが待っています。昨年度は、コロナ感染防止のため1学期に臨時休業を多くとり、19日間の夏休みでしたが、今年度は長～い夏休みになりました。

しかし、長いからといってだらだらしていると、あっという間に休みは終わります。この夏休みには、これだけは頑張るぞとか、これだけは毎日続けるぞと言えることを考え、実行に移してほしいと思います。

この夏休みも、新型コロナウイルス感染防止のため、なかなか遠出ができませんが、科学研究に取り組んだり、作品展に応募したり、読書に励んだり、習い事に打ち込んだり、いろいろな頑張りができると思います。

熱中症や交通事故等に気を付けながら、有意義な夏休みになることを願っています。

